

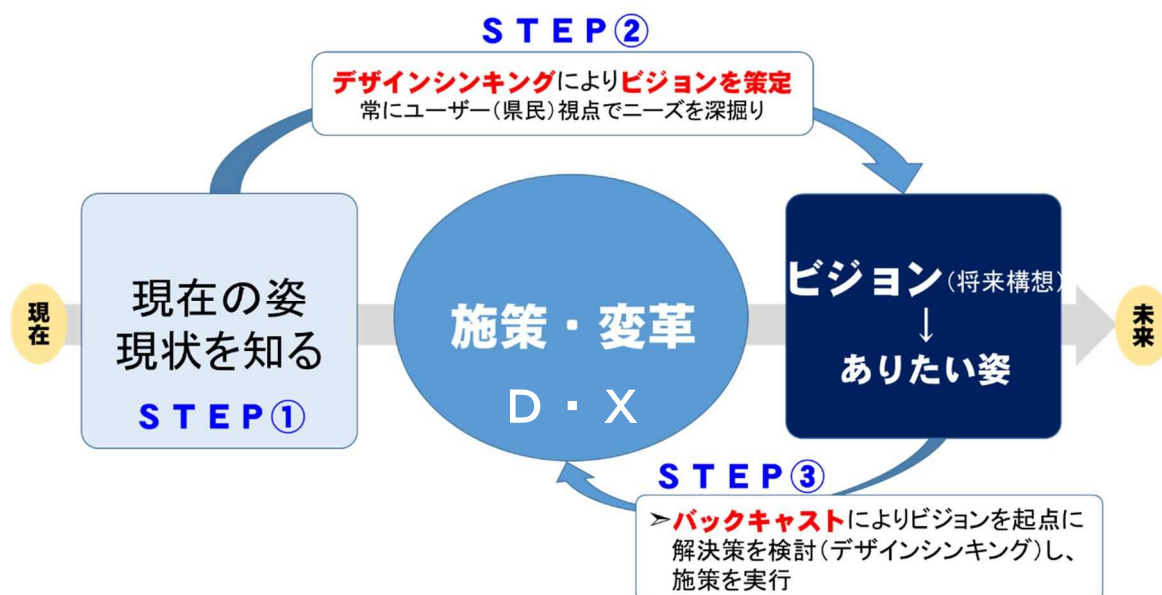
DXの推進について

県では、本県のあるゆる分野でDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進していくため、知事を本部長とし、各部局長を本部員とする全庁組織「大分県DX推進本部」を立ち上げましたのでお知らせします。

(1) 大分県が取り組むDXについて

- ・本県がDXに取り組む上で一番重要なところは、デジタル技術の活用ありきで施策を考えるのではなく、ユーザー（県民）の視点に立ってビジョンを描いた上で、そこから施策やサービスを考えることです。

DX施策の具体的な進め方



(2) DXの推進体制について

「大分県DX推進本部会議」

本部長（CXO）：知事、副本部長：両副知事、本部員：各部局長

※CXO（チーフ トランスフォーメーション オフィサー）のXの2つの意味

X：トランスフォーメーション（変革）、Experience：エクスペリエンス（顧客体験）

(3) 今後の主な取組

- ・DXを進めるための計画「大分県DX推進戦略（仮称）」を年度内に策定予定
- ・全部局の職員を対象に、DXや政策形成にあたってのデザインシンキング、デジタルスキルの研修を実施

(問い合わせ) DX推進課 藤井

TEL : 097-506-2470 Mail : a14280@pref.oita.lg.jp

DXの推進について

令和3年6月14日
大分県商工観光労働部DX推進課

大分県が
取り組む

DX

大分県が
県民中心の県政の推進、持続的発展が可能な地域社会実現のため、
県民目線でビジョンを描き、

D データとデジタル技術を活用して、
X 行政サービスや施策、組織文化、風土を**変革**していくこと

大分県DX推進本部会議

本部長（CXO）：知事、副本部長：両副知事、本部長：全部局長
※CXO：チーフトランスフォーメーションオフィサー

推進体制

大分県DX推進戦略（仮称）を年度内に策定

（取組の4つ柱）
県民向け：生活のDX、事業者向け：産業のDX、自治体：行政のDX、
DXを推進する基盤づくり

推進計画

全部局の職員を対象に
DX総論、デザインシンキング、デジタルスキル研修を実施

職員研修

DX (デジタルトランスフォーメーション) とは

<経済産業省ガイドライン>

➢ 企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること

<総務省DX推進計画>

➢ 「新たな日常」の原動力として、制度や組織の在り方等をデジタル化に合わせて変革していくことで、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会 ～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～

手段

対象

実施事項

ビジョン

D

Digital
デジタルで

県民を
会社を
ビジネスを
行政サービスを
施策・事業を
業務プロセスを
組織・制度を
文化・風土を

X

Transformation
変革する

ありたい姿